

令和7年度

湖南省行政改革懇談会 策定調整部会 議事録

第1回会議

(令和7年9月 17 日開催)

湖南省総務部財政課

## 出席者

|       |             |       |        |
|-------|-------------|-------|--------|
| 部会員   | 部会長         | 新川 達郎 |        |
|       | 副部会長        | 田中 正志 |        |
|       | 部会員         | 小谷 真理 | Web 参加 |
|       | 部会員         | 原田 徹  | Web 参加 |
|       | 部会員         | 壬生 裕子 | Web 参加 |
| 懇談会委員 | オブザーバー      | 永田 清  |        |
| 事務局   | 総務部財政課 課長   | 北村 洋志 |        |
|       | 総務部財政課 課長補佐 | 西岡 隆宏 |        |
|       | 総務部財政課 主査   | 石本 絢一 |        |

## 議事録

開会 午前 10 時

部会長  
(挨拶)

(部会長あいさつ)

おはようございます。湖南省行政改革懇談会 策定調整部会に出席いただきましてありがとうございます。部会員の皆様には委員就任の願いを快くお引き受けいただき、また本日ご出席いただきましてありがとうございます。懇談会委員の皆様方にもご参加の願いをしたところオブザーバーとして委員にご出席いただきました、ありがとうございます。オブザーバーの方にも発言機会を設けさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

湖南省の行政改革は合併以降ずっと改革を重ねてきておりますが、社会経済の変化とくに本市の人口構造の変化も著しいものがありまして今後の少子高齢化、人口減少、そして地域の活力をどのように維持していくのか大変厳しい状況にあります。その中でこれからどのような持続可能な行政の運営体制を作っていくのか、単純に毎年の収支もありますが、先々に向けてどういう風に行政・財政の基盤をかためていくのか、これが大きなテーマと考えています。その基盤の上に立って本当に目指すべきはやはり 湖南市民の一人ひとりが湖南省で暮らしていくということを考えたときに、現在の市民だけではなくて未来の市民になる方にもどういう風に品質の高い行政サービスを提供し続けることができるか、私たちの使命であろうと思います。これまでは全ての市民の方にいきわたることのために行政サービスを拡大することに一生懸命やってきました。これからは縮小する社会のなかでどのようにサービスの品質を維持していくのか、向上させていくのか、これが課題であると思います。そのために行政の在り方を職員・組織の能力をどう上げていくか、仕事の仕方をより最適なものにどう組み替えていくのか、このあたりを考えていくのが行革の大きな使命だというふうに思っております。行政基盤の確立、行政品質の向上、こうしたところを 次の行革の大綱に向けてよりよい内容に煮詰めていければと考えております。よりよい内容になるようにご議論を十分にいただければと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

議題 (午前 10 時 05 分～)

第五次湖南省行政改革大綱について

1) 懇談会等の意見を受けての修正について(資料1、2、4に基づき説明)

部会員

私がコメントしましたこれまでの検証の部分について反映いただきましてありがとうございます。総合計画との紐づけについてもご検討いただきましてありがとうございます。

部会長

総合計画と大綱の紐づけについてはいずれ何かしらの形で対応や整理ができると事務局は考えておりますでしょうか。今年度中に整理できるといった見通しはありますでしょうか。

事務局

完全に繋がりが無いというわけではないですが、めざしているものが大きく一致するものもあれば違う部分もあり、今回は見送らせていただいている部分があるとしても、総合計画で求めているその姿に基づいて行革の方も進めていくスタンスや形は変わらない、と考えています。

部会長

基本的な考え方として総合計画が最上位の計画ですので、これを実現するための下位の計画として行革大綱も位置付けられています。行革大綱によって行財政の基盤が整えられていったり、行政サービスが向上していったりすることを通じて総合計画の基本計画的なそれぞれの目標が達成できていくという理念的な相互関係はあります。総合計画の中できちんと行革大綱を位置付けていただく、逆に総合計画の枠組みに従って、というその位置づけは明確にされた方がいいと思います。最終仕上げるところでは総合計画との関係をできるだけ明確にして議会報告や公表などができるようにしていくことが必要かと思います。そこを念頭に進めていただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

部会員

視覚的にわかりやすく修正いただいていると思います。選択と集中に関する部分のところで一方で多機能化をすることやボリューム化するという観点を盛り込んでいただけたのではないかと思います。また、それに関連して補助金の施策や受益者負担の話についても他の委員からのご指摘をもとに修正が加えられまして、適正化するとともにその効果の検証を続けて公平性の観点から担保していくということで適当だと思っております。

部会長

修正の該当ページはどこにあたりますでしょうか。

事務局

「選択と集中」の部分については10ページの「4. 今後に向けた政策・施策」の中段部分です。

部会長

選択と集中をおさえつつ、もう一方で様々な施設機能やサービス機能の多様性というところを踏まえて改革を進めていくということで修正をいただいております。

事務局

補助金・受益者負担の説明ページにつきましては15ページ「03.受益者負担および補助金・負担金の適正化」のところです。

部会員

わかりやすく見やすく修正いただきありがとうございます。大綱ができたあと実施計画はどれくらいの単位で作っていただく予定をしておりますでしょうか。

部会長

今現時点でのイメージなどありますでしょうか。

事務局

前回の第四次の実施計画を見ながら作成を進めております。各施策の課題・具体的な取組・めざす姿がある程度固まってきましたので具体的な取組に基づきまして庁内で照会をかけ、どういった取組ができるのか確認をしているところです。計画の本文部分はたたき台として出来上がってはいますが、まだ皆様にお示しできるような段階ではないです。担当課とも一部協議をし始めているような段階です。

部会員

政策の柱が3つあり、その下に施策が10あり、そのそれぞれに取組項目があるという認識でよろしいでしょうか。

事務局

そのとおりです。

部会員

例えば補助金・受益者負担の適正化の具体的な取組が複数合わさって、めざす姿が達成されるという認識でよろしかったでしょうか。

事務局

そのイメージで問題ございません。

部会員

大綱でのめざす姿の書きぶりがどうしても抽象的になってしまうのは仕方ないですが、どういう風に評価を今後するのかということが気になりましたので質問をさせていただきました。

部会長

今話題にあがりました補助金・負担金、受益者負担について、各課に現状と適正化をするということ個別具体的な取組について照会をしておられる

|      |                                                                                                                                                                         |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | と、そのような認識でよろしいでしょうか。                                                                                                                                                    |
| 事務局  | そのとおりです。                                                                                                                                                                |
| 部会長  | <p>その中で次年度実施計画において取り組むものを各課からいただいて、行革として全体調整されて実施計画に盛り込むというイメージでしょうか。</p> <p>第3の政策の中に 10 の施策、その中に個別具体的な改革(補助金名なら補助金の項目)が並ぶということですね。</p>                                 |
| 事務局  | その通りです。                                                                                                                                                                 |
| 部会長  | <p>というイメージで皆様ご理解いただければと思います。部会員からは見やすくなったということでご意見をいただきましたが、施策ページにアイコンがそれぞれ特徴づけをされていますが、「！」や「電球」、「太陽」のマークで示されているのは吹き出しよりわかりやすいかと思います。部会員としては見やすくなったということでよろしいでしょうか。</p> |
| 部会員  | <p>特に気にしていませんでしたが、「電球」マークだと「閃いた」というイメージがあります。見る人に思い込みがなければ問題ないかと思います。</p>                                                                                               |
| 部会長  | <p>受け止め方が色々ありますのでまたご意見いただければと思います。「！」がビックリなのか重要なのかということや、また最終的にどうしていくのか検討していける部分だと思いますのでまたご意見いただければと思います。</p>                                                           |
| 副部会長 | <p>4ページ決算額等の推移について、令和2年の補助費等が「79億」とされておりまして、事務局に内容をお伺いすると「コロナ関係の歳出が入っているため金額が大きい」との回答でした。目立つ数字ですので注意書き等された方が良くと思います。</p>                                                |
| 事務局  | 注記するようにします。                                                                                                                                                             |
| 副部会長 | <p>市税徴収率の取組は達成しているのかどうかについて教えていただきたいのですが、6ページの表では市税徴収率の目標数値差が 0.2%マイナスとして記載されています。一方で5ページの達成状況では「達成している」としていますので評価方法として教えてください、令和7年度末には達成でき</p>                         |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | <p>るという見込みでしょうか。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 事務局  | <p>年度ごとに評価はありますが、中間の視点で達成している(7 年度達成できる)ものとして記載しています。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 副部会長 | <p>6ページ中段の文章の流れから「柔軟な対応が必要であることから」を「必要なものもあることから」に修正した方が良いと思います。</p> <p>15ページ「課題」の文章中で修正をお願いしましたところですが、今の表現では「完全に受益者負担なしでいくのか」とイメージされてしまう恐れもあるかなと思い、「現状の使用料での運用が適当なものか」、「現状の料金での運用が適当なものか」あるいは「現状の使用料や料金が適当なものか」への変更を検討いただければと思います。今の料金は安すぎないかというところを言いたいので検討いただければと思います。</p> <p>18ページ「めざす姿」の文章で「ワークライフバランスも充実されている」を「充実している」、「適切に保たれている」の表現へ修正が必要と考えます。</p> <p>19ページ「課題」の文章で付け足しみたいなイメージがあるので「繋がることも」の部分で「繋がること」にしようかと。文末も「期待されます」とした方が表現としてはっきりするため良いかと思います。</p> <p>22ページ「めざす姿」の文章で「人的リソースを」を「人的リソースが」にさせていただくかもしくは「繋がっている」を「充てている」とした方が良いかと思います。</p> |
| 事務局  | <p>今いただきましたご意見、文言修正を反映させていただきます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 部会員  | <p>表現の指摘がありましたので、日本語表現としておかしくないかもう一度読み直して修正いただければと思います。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 部会長  | <p>それでは部会員の方から一通りご意見をいただきましたので、オブザーバーの方にもご意見いただければと思います。大綱の内容についてご意見、ご質問がありましたらお願いしたいと思います、委員いかがでしょうか。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 委員   | <p>修正後の資料は本日いただきましたので中身までしっかり見ることでございますが、十分にコンパクトにまとまっていると思います。1つ意見を言わせていただきたいのは、この部会は策定調整部会ということですが、調整部会の資料内容が今度の懇談会で提示されても問題ないのではない</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |

かと思いました。部会を提案した私としては、市の計画の最上位に総合計画がありまして、その下に各委員会があるわけですが、行財政改革というとてもつもない重要なテーマであり、もっと深堀をした方がいいと思っております。

「人件費」、「庁舎整備」、「公共施設」に関するそれぞれ3つの部会で十分に審議して市長へ答申していくと捉えていましたが、そうじゃないということとでがっかりしています。庁舎のことは別のところで審議しており、それは触れないでほしいと断られまして、行財政改革という恐ろしいテーマなのに権限がないのではないかと考えています。懇談会がただの寄り合いみたいなことになってしまっていて非常にがっかりしています。行財政改革について細かいところまで突っ込んでやってはどうかということで思っております。

一方で市民の方を置き去りにしている懇談会と思えてならないです。最近「庁舎整備事業全体で125億がかかり、とんでもない」と走りまわっている宣伝カーが近所をまわっており、給食費の無償化などやることはないかと思ってしまう。私自身庁舎を建て替えることはいいと思っていますが、規模は問題かと思っています。行財政のことについて皆様が話されていることは雲の上の話をされており、私とギャップがあると感じています。申し訳なかったです。

部会長

新庁舎については確かに巨額の費用や将来世代への負担がかかるということですが、同時に新庁舎建設のことについては、すでにご説明がありましたように、これまで10数年かけて議論を重ねて庁舎建設によりやう行きついたというところもあります。総合計画の中で新庁舎建設ということが盛り込まれ、「それに耐えられる行財政の仕組みを考えろ」というのが私共へのミッション、業務かなと思っております。もちろん無理や無駄があってはなりませんから私たちも新庁舎建設の経費に関して無関心ではいられませんが、その議論についてはすでに公共施設総合管理計画や庁舎建設のところで議論をこれまで進められてきたと思います。私たちも受け入れて、それを前提にして進めていかなければならないと思いますが、ご指摘いただきましたとおり、新庁舎建設自体は非常に大きな財政負担を将来に科すこととなりますので、ここは改めて部会としましても各部会員からご意見をいただければと思っております。懇談会としましても委員からご意見をいただいておりますので、最終私共も答申をさせていただくときにどういう書きぶりになるか、私共の議論の中での方向は反映していく、懇談会の中での結論としては出していかなるを得ないと思っております。ここは今後懇談会の中で議論していきたいと思っております。



公共施設につきましてはご指摘のとおり、すでに公共施設総合管理計画、個別施設計画ができあがってしまっています。それを前提にして行革も進めていくことになります。どちらかと言えばすでに出来上がっている計画そのものがちゃんと進んでいないというところも問題にしていく立場かなと思っています。ただ、現在の総合管理計画自体が妥当・適切なものか自体も進捗状況や個別施設計画が適切に進んでいるかどうかの中で計画自体も良い計画だったのか改めて検討していく必要も多々あるかと思っています。ただし、これは大綱そのものを作るというよりは総合管理計画を盛り込んでチェックをしていくという観点で公共施設について私共も検討していく立場であると考えています。今回の大綱の中にも公共施設総合管理計画が大きな項目として入っています。着実な実行ともう一方では適切なモニタリング、そこで必要な修正ということを強調していくことが必要かもしれないということでご意見をいただく、という風に思っております。各委員からご意見をいただきながら進めていければと思います。

※その他意見なし

部会長

先ほど委員から策定の調整部会はいかがなものかとご意見をいただきましたが、行革大綱を策定していく中でその内容について細かく見ていき、大綱のたたき台を懇談会にお示しをする、そのための部会ということで調整の側面もあるということでお許しをいただいて、この策定調整部会としての役割、策定も入っておりますので先ほど各部会員からいただきましたご意見を踏まえて「策定」と「調整」というのをさせていただき、そしてその結果を事務局の方ですでにとりまとめをお願いしたところもございますけれども、これらをもって懇談会に提示をさせていただきたいということにしたいと思います。

本日いただきました部会員とオブザーバーのご意見につきましても懇談会の方にも報告させていただき、大綱の内容についても反映させていただき、懇談会の方に提案をさせていただくことにしたいと思っております。皆様このような形で進めさせていただいてよろしいでしょうか。

(各部会員、オブザーバーから意見なし)

それでは本日ご意見をいただき、大綱内容の精査ができたと思っております。行革大綱の最終の答申に向けて更に議論をさせていただきたいと思っております。事務局は本日の意見を反映いただき、大綱案を策定いただき、次回の懇談会前に事前にご提示いただければと思います。必要がありましたら事務局と私とで調整をしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

たします。

2)その他

次回の懇談会についての連絡

※その他意見なし

事務局

連絡事項として第3回行政改革懇談会は 10 月 24 日(金)午前 10 時からこの大会議室で開催をさせていただく予定をしております。また日が近づいてきましたら改めてご案内させていただきます。

部会長

策定調整部会は以上をもちまして終了とさせていただきます。熱心な議論をいただきましてありがとうございました。

事務局

本日いただきましたご意見を反映しまして次回懇談会でお示しさせていただきます。よろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。

閉会 午前 11 時 10 分